

**報告****粋（いき）メンプロジェクト事業 2021  
「工作教室 父子(おやこ)で作ろう」  
～オリジナルガチャマシン～**と き：12月11日(土)  
ところ：男女平等推進センター

センターでは、男女平等・共同参画に積極的な男性は「粋」で「かっこいい」ものであり、好ましいモデルとして育成していく必要があるとの考えに基づき、男性を対象に家事、育児、介護、仕事と生活の調和をテーマとした講座などを開催する粋（いき）メンプロジェクトを実施しています。

今年度は、父子（おやこ）の工作教室を通じ、男性の積極的な子育てへの参画を働きかけました。

この日は、わが家のオリジナルガチャマシンの完成を楽しみに会話が弾み、作成に取り組むほほえましい父子（おやこ）の姿が見受けられました。



また、防災グッズとして、段ボールと新聞紙などで作るスリッパもご紹介しました。参加されたお父さん（おじいさん）からは「子どもと楽しく関わる機会がもててよかったです。」「普段もてないような有意義な時間をありがとうございました。」「このような親子で参加できる企画が定期的であれば良いと思います」などのご意見をいただきました。また、お子さんは「お父さんが、物づくりが上手だとわかってよかったです。」「とても楽しかったです」と笑顔で話していました。

**報告****男性の家事育児参画に関する物品一式を  
寄贈していただきました**と き：12月28日(火)  
ところ：男女平等推進センター

高岡青年会議所（JC）様から、男女共同参画社会の実現に向け、男性の家事育児参画を促すための掃除機や洗濯物干しなどの物品一式を寄贈していただきました。

大坪理事長は『「ジェンダーギャップ」という言葉自身がなくなることを目指して歩みを進めていきたい」とお話しされました。

寄贈いただいた物品一式は、家事・育児参画を推進する粋メンプロジェクト事業などに広く活用させていただきます。

二塚部長（写真左）に掃除機を手渡す  
大坪理事長**報告****市民企画講座（企画：ふぁん・ふぁしい・café）  
1・2・3・4 コミュニケーション 小さな対話からはじめよう**と き：11月21日(日)  
12月19日(日)  
1月16日(日)  
ところ：男女平等推進センター講 師：岸 靖久さん（ふぁん・ふぁしい・café 代表、  
（一財）生涯学習開発財団認定プロフェッショナルコーチ）内 容：第1回 1～2人の対話における工夫と深め方  
第2回 2～3人の対話における工夫と広げ方  
第3回 3～4人以上の対話における意味と繋がりづくり

この講座では、対話とコミュニケーションの関係性について考えました。身近な少人数での対話のキホンに立ち返り、多様な視点や考え方を大切にすることが、次への繋がりづくりに重要であることを学びました。参加者からは「話を聞く大切さがわかった」「楽しい会話、自分の見直しなどができた」「会話する時の大事なことが分かった」などの感想が寄せられました。

**報告****市民企画講座（企画：男性介護者の会「みやび」）  
「家族ケアと家族役割：きょうだいの存在に着目して」**と き：12月4日(土)  
ところ：生涯学習センターホール講 師：沖 侑香里さん（静岡きょうだい会 代表）  
ゲスト：岡本 久子さん（社会福祉法人くるみ 理事長）  
司 会：平尾 隆さん（男性介護者の会「みやび」代表）

今回の講座は、病気や障害をもつ方の「きょうだい」を題材に家族ケアと家族役割について考えました。沖代表の基調講演では、ご自身の経験と「静岡きょうだい会」の活動からみえてきたきょうだいの現状と課題および必要なサポートについて講演されました。岡本理事長は、県内の障害者福祉分野で長年ご活躍された立場から、きょうだいの親への思いと「くるみ」での支援事業について話されました。最後の3人のディスカッションでは、社会ビジョンについて意見が交わされました。参加者からは「きょうだいにとってよりよい人生を歩めるよう、親として心のゆとりを持ちたい」「ピアの視点からも支援者としての視点からお話をきくことができ、大変勉強になりました」などの感想が寄せられました。

**報告****市民企画講座（企画：オリーブの会）  
自分にいいね！自己肯定のすすめ ～笑顔で体操習慣～**と き：1月23日(日)  
ところ：男女平等推進センター

代表の江田裕美子さんが講師となり、笑顔の作り方とその効用や表情筋の使い方などについて学びました。その後、笑顔で行う体操をみんなで行いました。江田さんは、「笑顔で体操を楽しく続けると体力がつき、自分の行動を変える選択（自己変容）が出来て、自己肯定感が高まります」と話されました。参加者からは「楽しく有意義な講座でした」「体が軽く感じた」などの感想が寄せられました。

